

(1 0) 居宅療養管理指導

居宅療養管理指導について、「利用している」が 8.4%ですが、「利用したい」は 18.9%であり、10.5 ポイント上回っています。要介護度別では、要介護度が高くなるほど「利用している」「利用したい」とも高くなっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、56.3%となっています。家族構成別では、その他の世帯で満足度が高くなっています。また、要介護度別では、要介護 5 で満足度が高くなっています。

現在の利用回数に対して利用希望回数の増減をみると、月「3 回未満」の増加が大きく、特に要支援、要介護 1 など要介護度が低い人において増加しています。

図 2 - 23 居宅療養管理指導の利用状況・利用意向

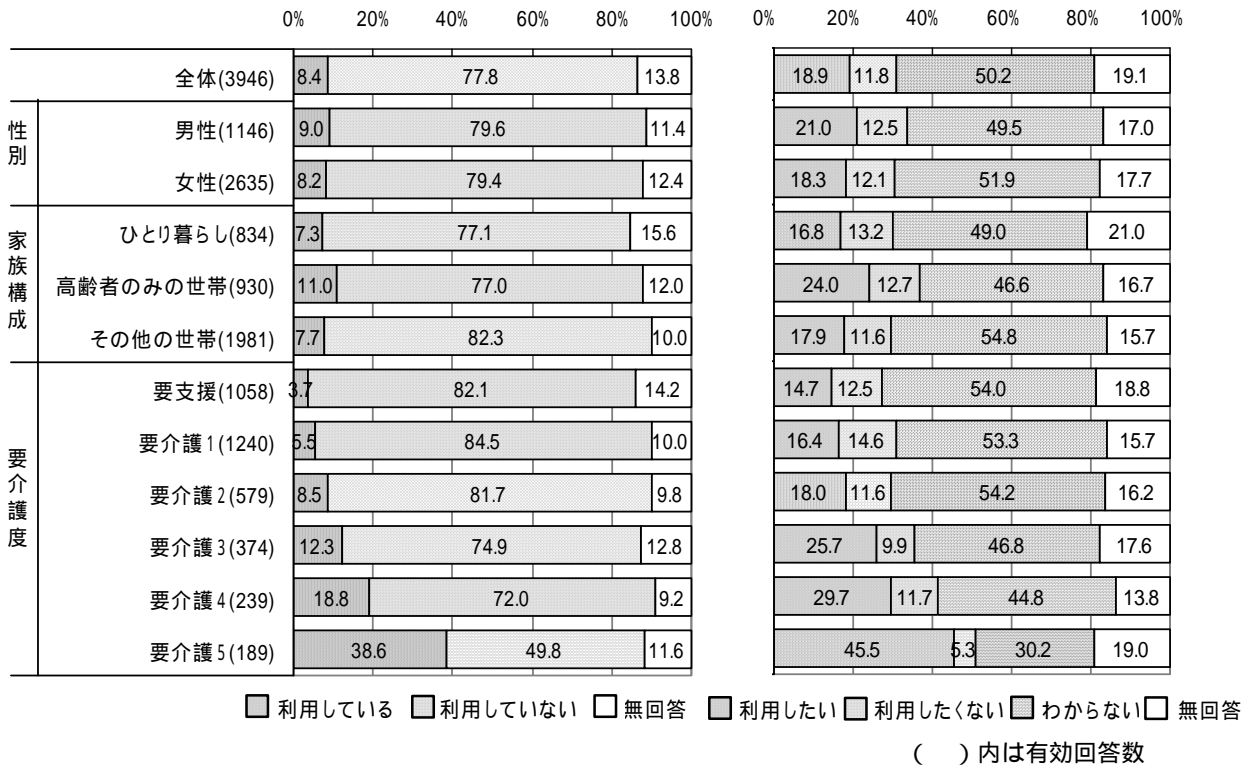
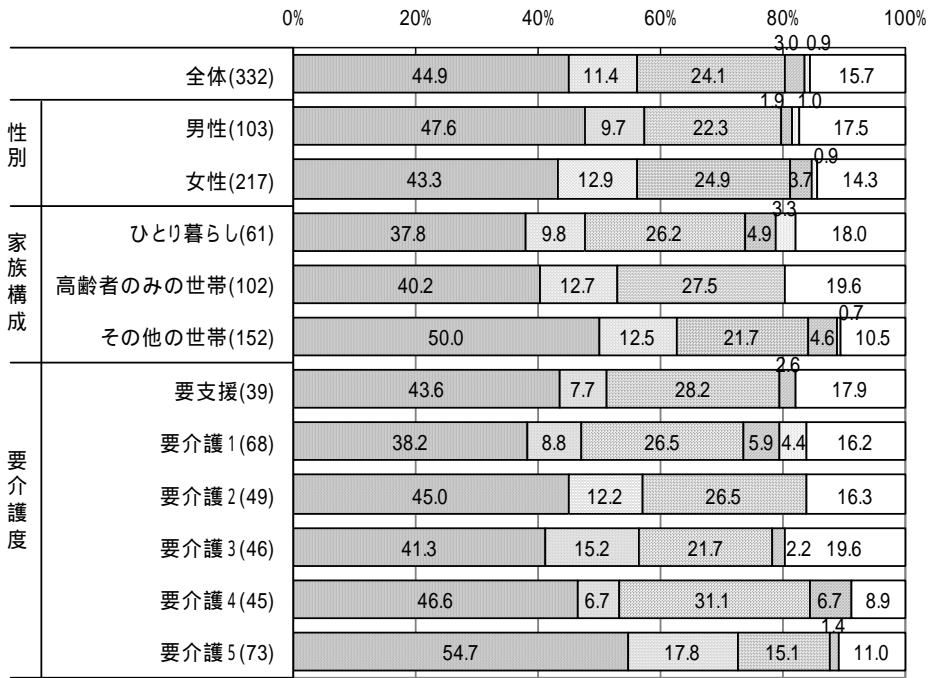


図 2 - 24 居宅療養管理指導の満足度



■ 満足 □ やや満足 ■ ふつう □ やや不満 □ 不満 □ 無回答

() 内は有効回答数

表 2 - 7 居宅療養管理指導の利用回数と利用希望回数

(単位; 件)

	現在の利用回数(月)					利用希望回数(月)					
	合計	3 回未 満	9 回未 満 3 回以 上	9 回以 上	無 回 答	合計	3 回未 満	9 回未 満 3 回以 上	9 回以 上	無 回 答	
全体	332	191	94	9	38	746	433	173	8	132	
要 介 護 度	要支援	39	25	5	0	9	156	88	27	1	40
	要介護1	68	30	16	5	17	203	120	41	5	37
	要介護2	49	24	17	2	6	104	60	24	2	18
	要介護3	46	29	13	1	3	96	61	19	0	16
	要介護4	45	34	10	0	1	71	45	14	0	12
	要介護5	73	42	30	0	1	86	39	40	0	7

(11) 通所介護(デイサービス)

通所介護について、「利用している」が39.6%で、「利用したい」は45.1%となっています。性別による差異は少ないですが、家族構成別にみると、その他の世帯で「利用している」「利用したい」とも高くなっています。要介護度別では、要介護度2、3、4で「利用している」「利用したい」とも半数以上となっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、65.1%となっています。家族構成別では、その他の世帯で満足度が高くなっています。また、要介護度別では、特徴的な差異はみられません。

現在の利用状況は、週「2回以上～3回未満」の利用が最も多くなっています。利用希望回数については、現状に比べて週「2回未満」が減少し、週「3回以上～4回未満」が大きく増加しています。

図2-25 通所介護の利用状況・利用意向

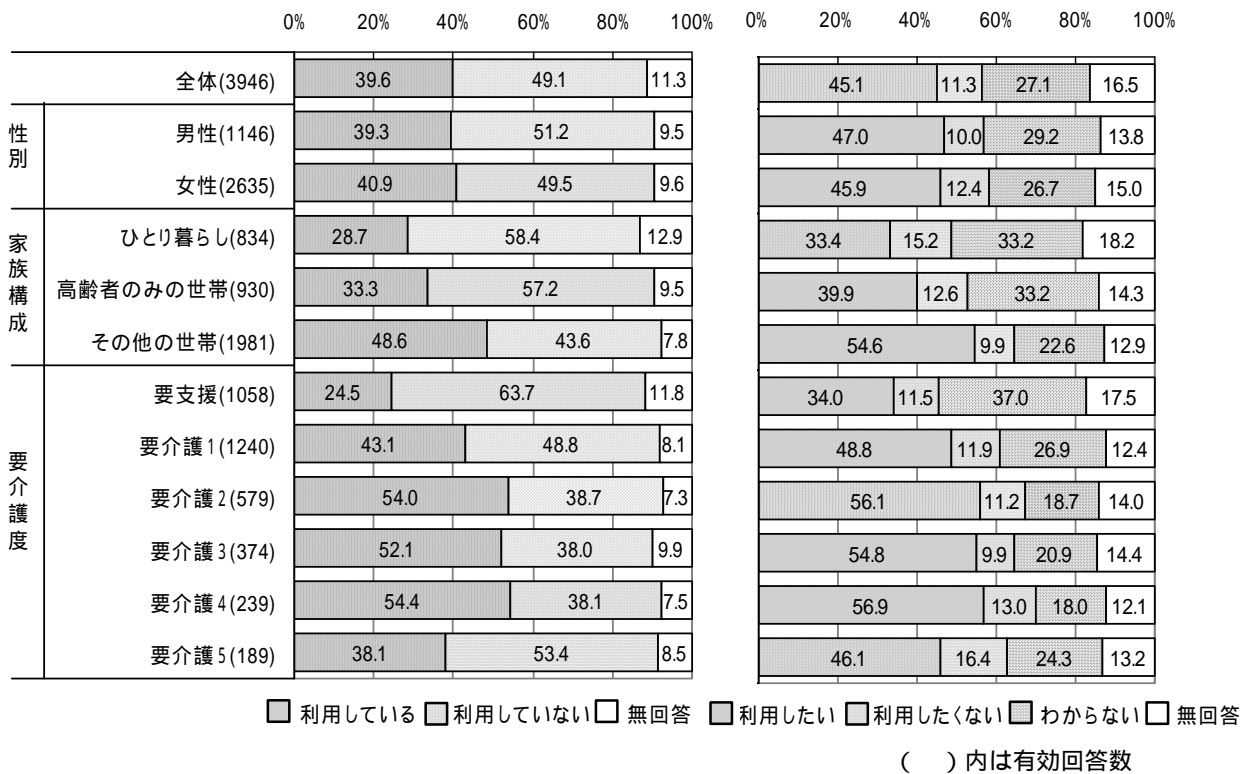
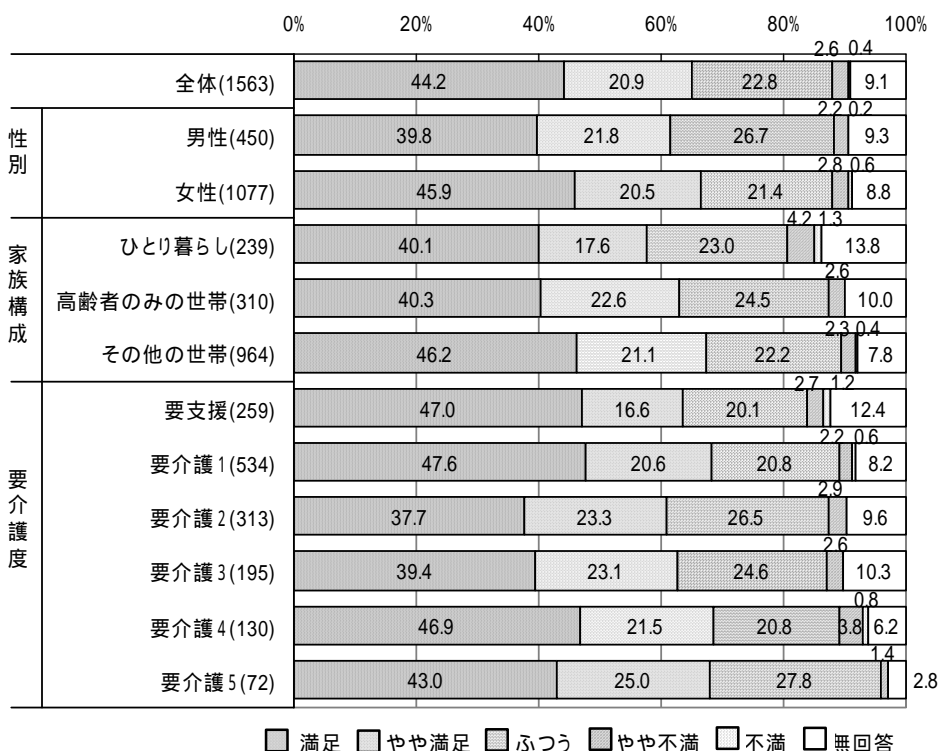


図2 - 26 通所介護の満足度



□ 満足 □ やや満足 □ ふつう □ やや不満 □ 不満 □ 無回答

()内は有効回答数

表2 - 8 通所介護の利用回数と利用希望回数

(単位;件)

	現在の利用回数(週)							利用希望回数(週)							
	合計	2回未満	3回未満	2回以上 3回未満	3回以上 4回未満	4回以上 5回未満	5回以上	無回答	合計	2回未満	3回未満	2回以上 3回未満	3回以上 4回未満	4回以上 5回未満	5回以上
全体	1563	375	546	346	110	106	80	1781	315	572	439	139	156	160	
要介護度	要支援	259	123	101	8	5	4	18	360	123	124	56	9	6	42
	要介護1	534	128	211	131	32	10	22	604	99	219	161	47	33	45
	要介護2	313	48	95	97	26	32	15	325	38	89	104	30	41	23
	要介護3	195	35	60	48	23	18	11	205	19	62	51	23	29	21
	要介護4	130	15	38	34	12	27	4	136	14	28	36	17	30	11
	要介護5	72	16	19	15	8	12	2	87	15	28	16	6	13	9

(12) 通所リハビリテーション(デイ・ケア)

通所リハビリテーションについて、「利用している」が21.7%で、「利用したい」は30.3%であり、8.6ポイント上回っています。性別では男性のほうが「利用している」「利用したい」とも高くなっています。家族構成別にみると、その他の世帯で「利用している」「利用したい」とも高くなっています。要介護度別では、要介護度2、4で「利用している」が高くなっていますが、利用希望においては要介護度別の差異は少なくなっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、50.6%となっています。性別では、男性よりも女性のほうが満足度が高くなっています。要介護度別では、要介護3、4で満足度が低くなっています。

現在の利用状況は、週「2回以上～3回未満」と「2回未満」の利用が多くなっています。利用希望回数については、現状に比べて週「2回以上～3回未満」と「3回以上～4回未満」が大きく増加しています。

図2-27 通所リハビリテーションの利用状況・利用意向

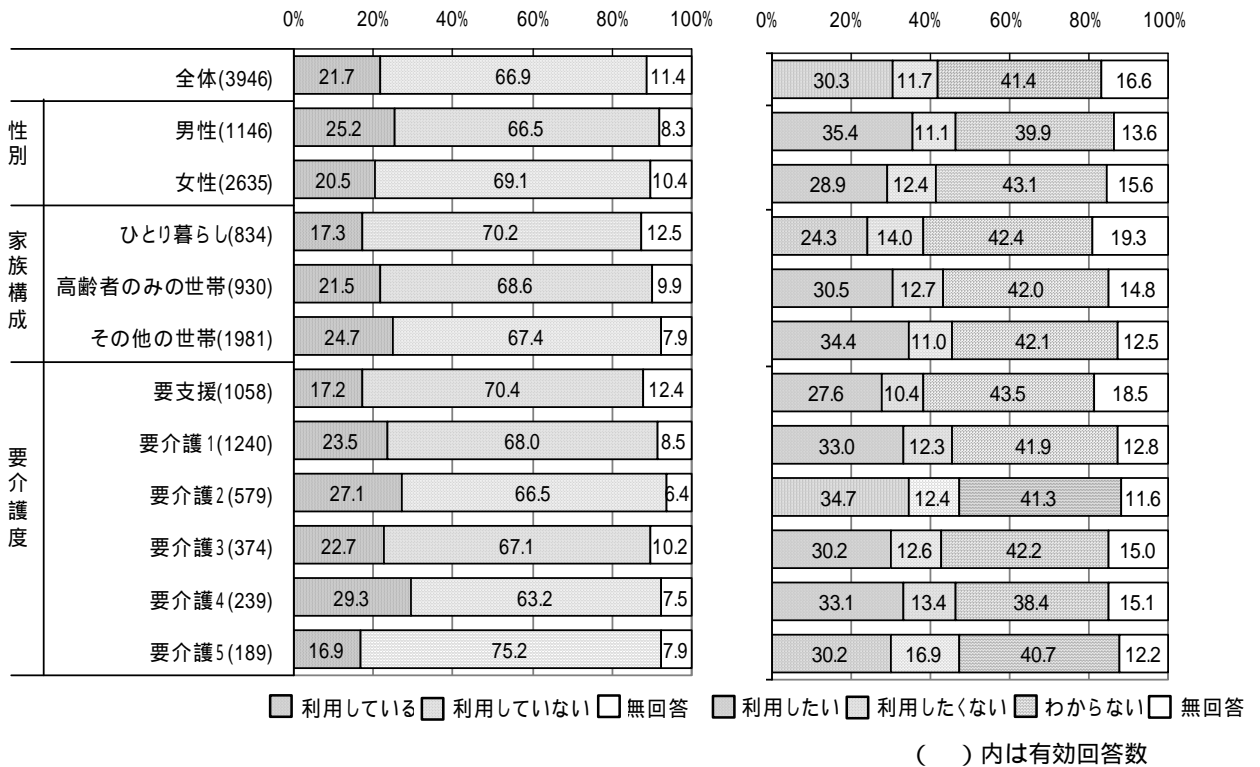
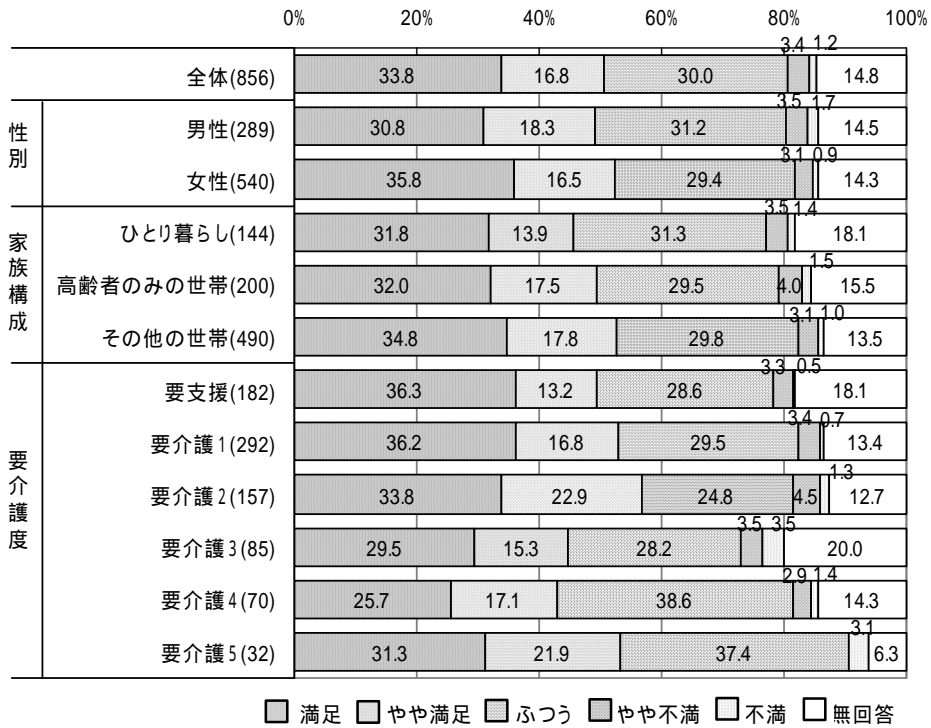


図2 - 28 通所リハビリテーションの満足度



()内は有効回答数

表2 - 9 通所リハビリテーションの利用回数と利用希望回数

(単位;件)

	現在の利用回数(週)							利用希望回数(週)											
	合計	2回未満	3回未満	2回以上	4回未満	3回以上	5回未満	4回以上	5回以上	無回答	合計	2回未満	3回未満	2回以上	4回未満	3回以上	5回未満	4回以上	5回以上
全体	856	241	273	140	50	72	80	1195	269	380	239	67	96	144					
要介護度	要支援	182	77	53	11	7	16	18	292	91	100	34	10	22	35				
	要介護1	292	77	100	57	17	16	25	409	82	129	100	24	27	47				
	要介護2	157	37	45	42	9	10	14	201	44	52	53	13	15	24				
	要介護3	85	19	34	15	5	4	8	113	24	38	21	8	5	17				
	要介護4	70	19	19	7	4	15	6	79	16	20	14	4	16	9				
	要介護5	32	8	7	5	6	5	1	57	9	23	9	3	7	6				

(13) 短期入所生活介護・短期入所療養介護(ショートステイ)

短期入所生活介護・短期入所療養介護について、「利用している」が10.5%で、「利用したい」は24.7%となっています。家族構成別にみると、その他の世帯で「利用している」「利用したい」とも高くなっています。要介護度別では、要介護度4、5で「利用している」「利用したい」とも高くなっています。

介護者の緊急な用事などにより利用したいときの有無については、「利用したいことがあって使った」が13.2%、「利用したいことがあったが使わなかった」が16.0%となっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、48.1%となっています。性別では、男性よりも女性のほうが満足度が高くなっています。要介護度別では、要介護2、5で満足度が高くなっています。

現在の利用状況は、月「4日以上～16日未満」の利用が多く、利用希望回数についても、月「4日以上～16日未満」が多くなっています。要介護度別にみると、要介護2以下で利用希望回数が現状に比べて大きく増加しています。

図2-29 短期入所生活介護・短期入所療養介護の利用状況・利用意向

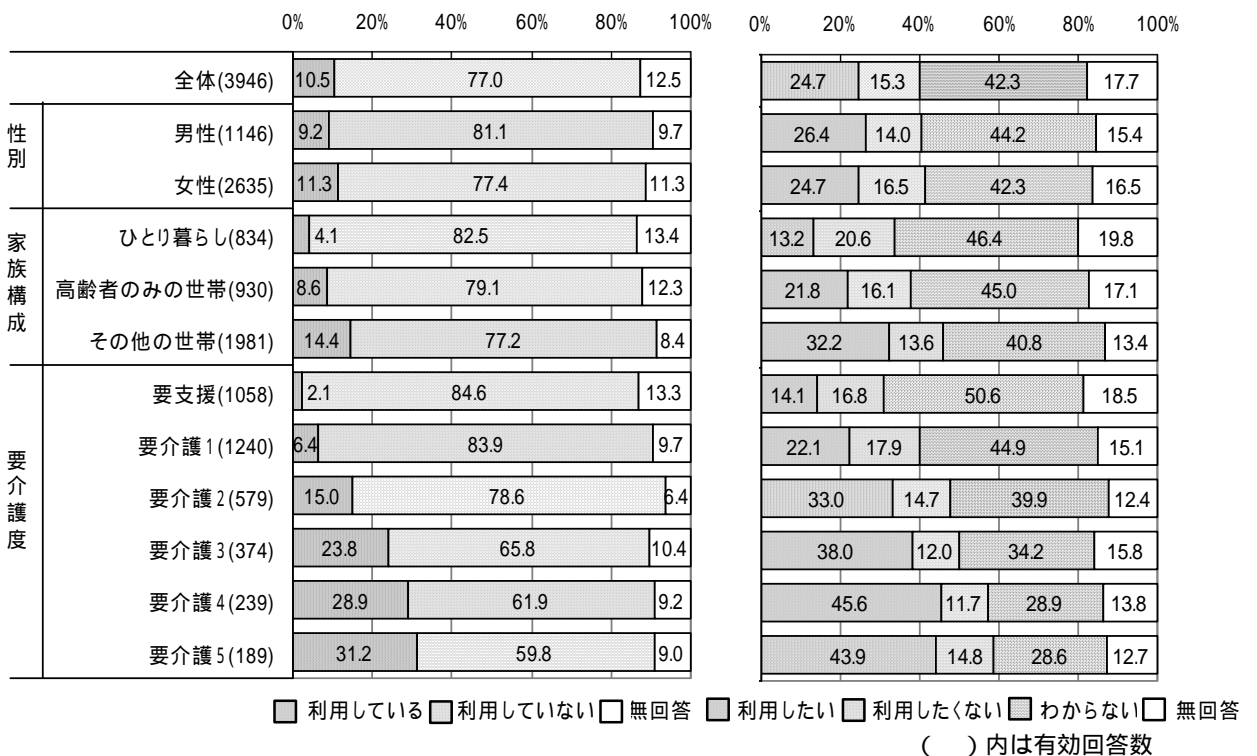
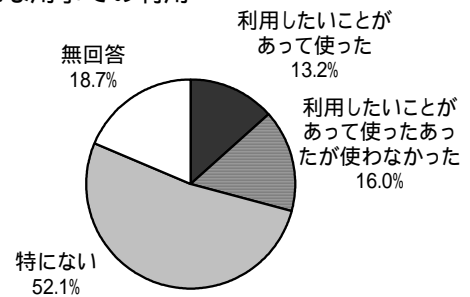


図2-30 介護者の緊急な用事での利用



(有効回答数:3946件)

図2 - 31 短期入所生活介護・短期入所療養介護の満足度

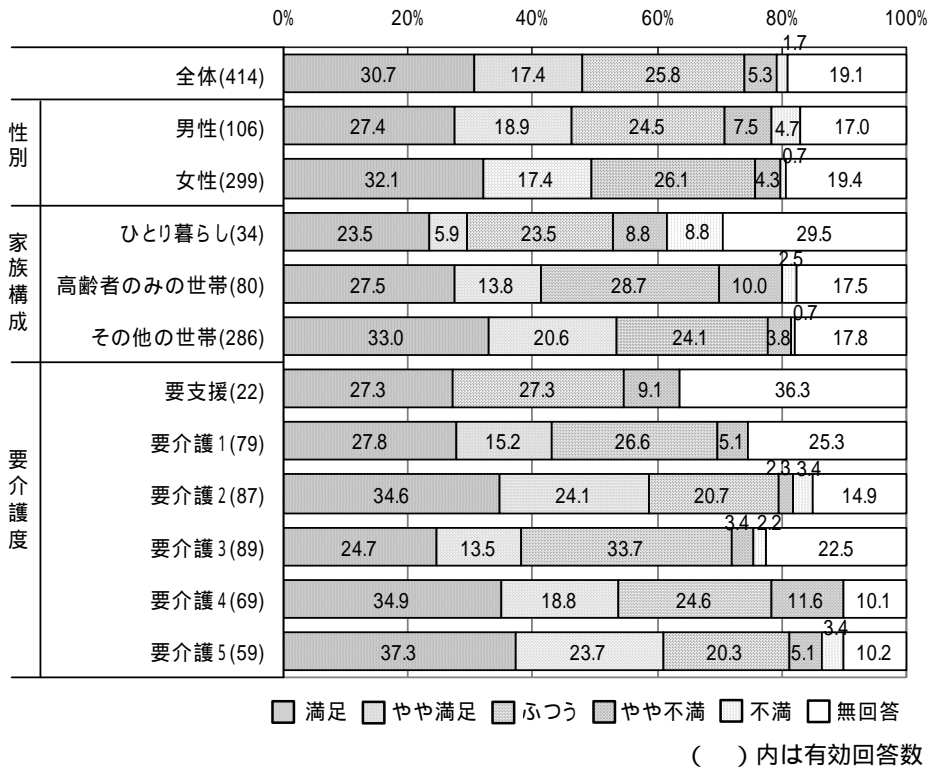


表2 - 10 短期入所生活介護・短期入所療養介護の利用日数と利用希望日数 (単位; 件)

	現在の利用日数(月)					利用希望日数(月)					
	合計	4日未満	16日未満 4日以上	16日以上	無回答	合計	4日未満	16日未満 4日以上	16日以上	無回答	
全体	414	121	185	29	79	975	292	430	41	212	
要介護度	要支援	22	5	7	1	9	149	50	54	4	41
	要介護1	79	26	37	0	16	274	82	118	7	67
	要介護2	87	37	32	4	14	191	62	88	5	36
	要介護3	89	23	40	9	17	142	38	69	7	28
	要介護4	69	17	37	5	10	109	31	50	5	23
	要介護5	59	10	31	9	9	83	19	43	10	11

(14) 認知症（痴呆）対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症（痴呆）対応型共同生活介護について、「利用している」が3.8%で、「利用したい」は12.5%となっています。要介護度別では、要介護度3で「利用したい」が高くなっています。

認知症（痴呆）が原因で介護が必要になった人に限定すると、「利用している」が15.0%で、「利用したい」は31.4%となっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、59.3%となっています。性別では、男性よりも女性のほうが満足度が高くなっています。要介護度別では、要介護4、5で満足度が高くなっています。

図2 - 32 認知症（痴呆）対応型共同生活介護の利用状況・利用意向

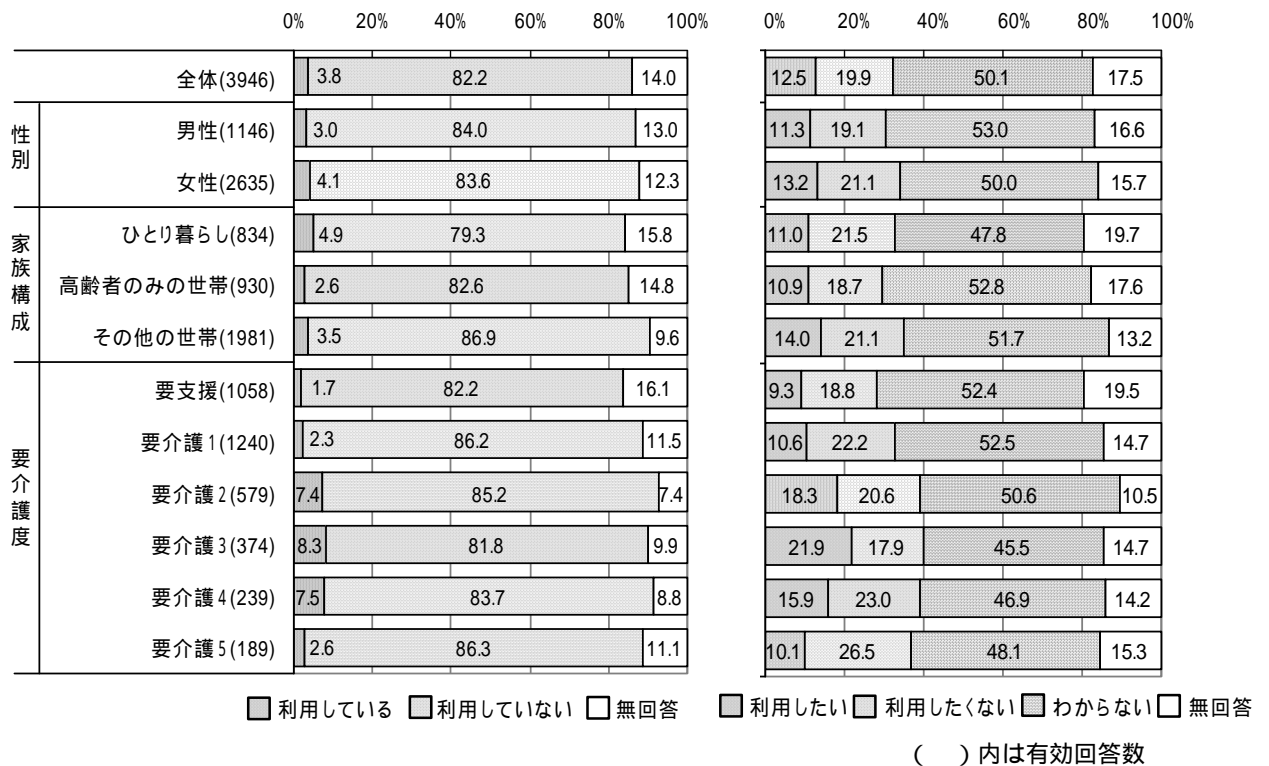


図 2 - 33 認知症（痴呆）の人の認知症（痴呆）対応型共同生活介護の利用状況

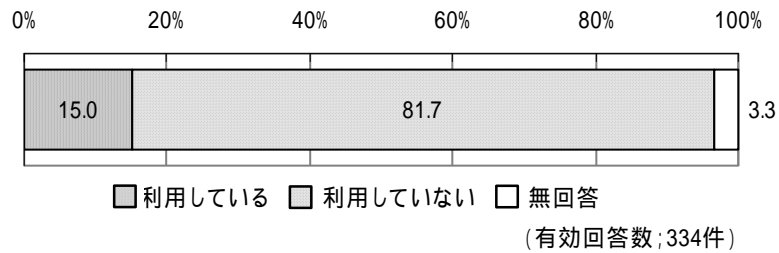


図 2 - 34 認知症（痴呆）の人の認知症（痴呆）対応型共同生活介護の利用希望

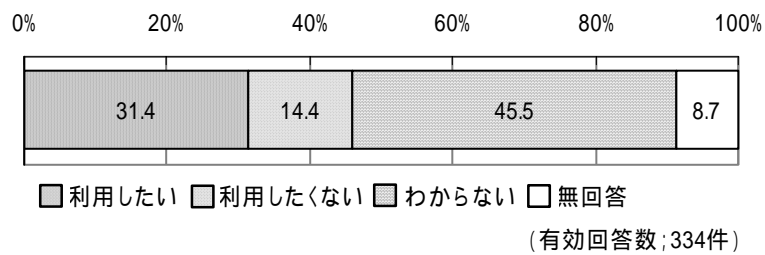
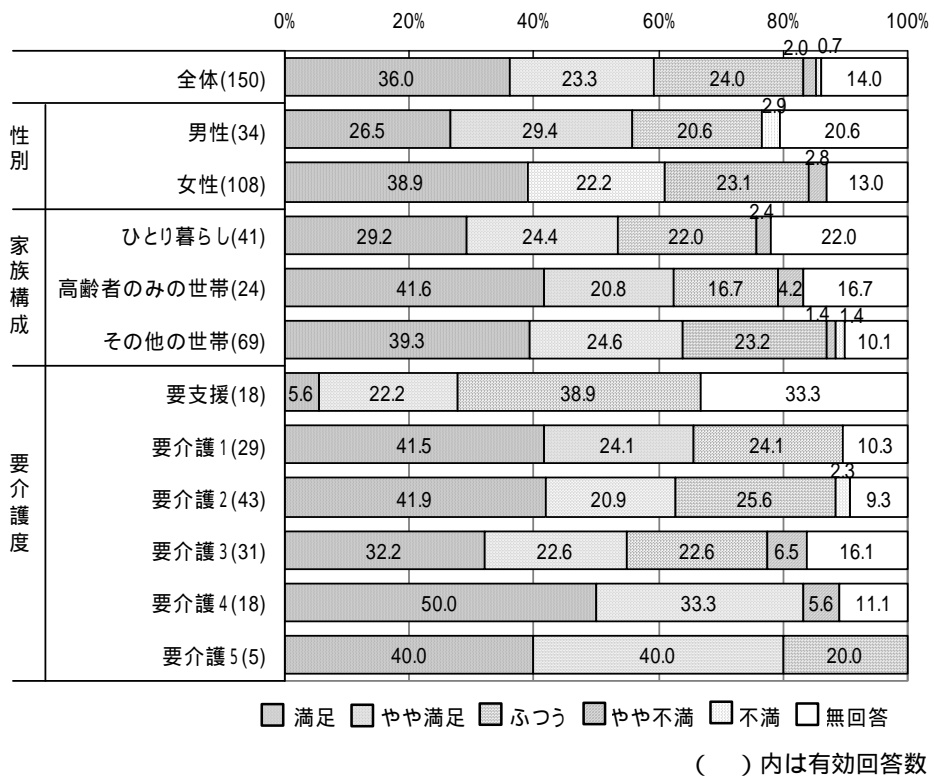


図 2 - 35 認知症（痴呆）対応型共同生活介護の満足度

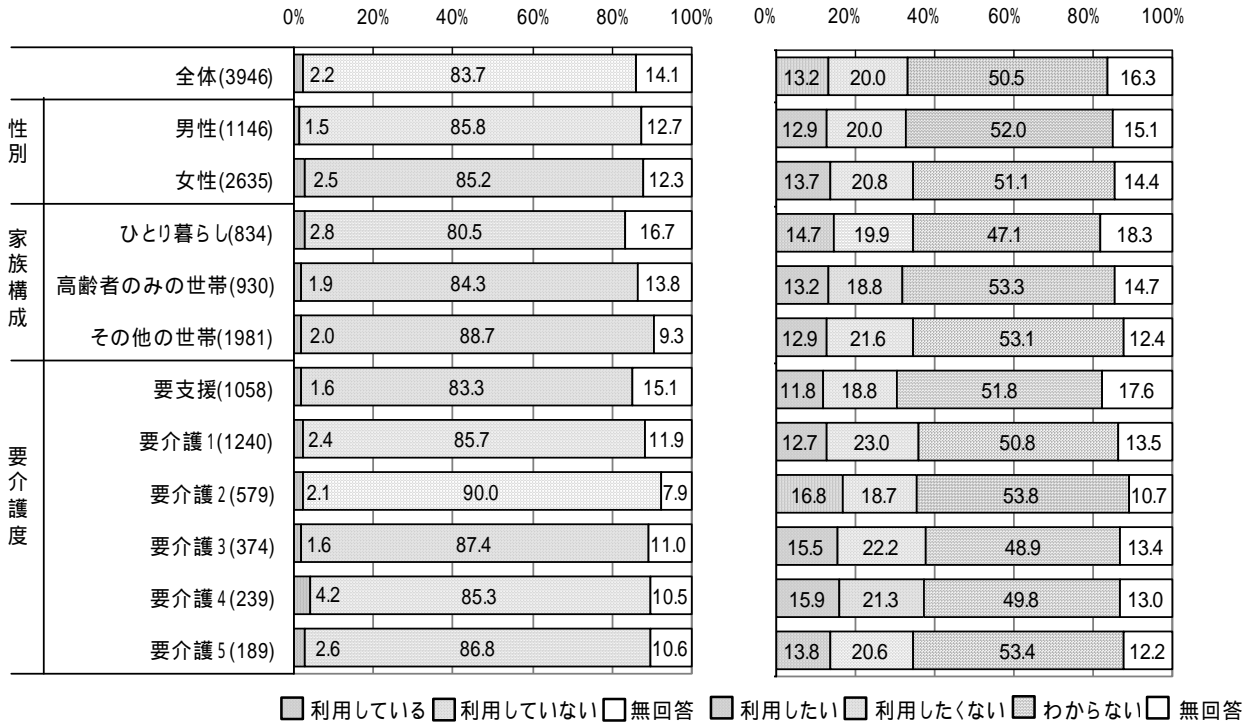


(15) 特定施設入所者生活介護（有料老人ホーム等での介護）

特定施設入所者生活介護について、「利用している」が2.2%で、「利用したい」は13.2%となっています。要介護度別では、要介護度2、3、4で「利用したい」が高くなっています。

満足度について「満足」と「やや満足」を合わせた割合をみると、49.5%となっています。

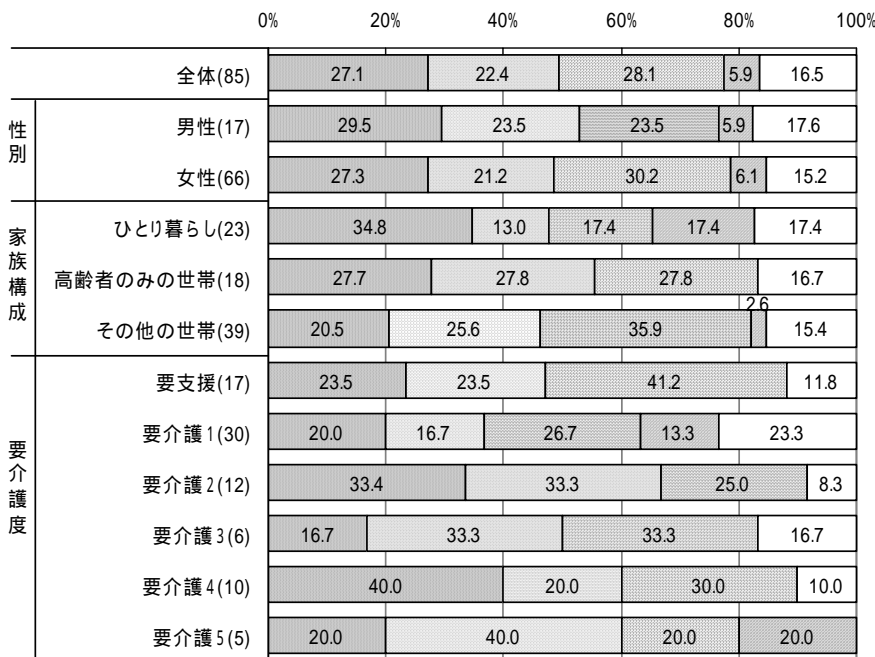
図2 - 36 特定施設入所者生活介護の利用状況・利用意向



■ 利用している □ 利用していない □ 無回答 ■ 利用したい □ 利用したくない □ わからない □ 無回答

() 内は有効回答数

図2 - 37 特定施設入所者生活介護の満足度



■ 満足 □ やや満足 □ ふつう □ やや不満 □ 無回答

(注)「不満」という選択肢があったが該当者はいなかった

(16) 福祉用具の利用

福祉用具の利用について、「利用している」が41.1%で、「利用したい」は48.5%となっています。家族構成別にみると、高齢者のみの世帯、その他の世帯で「利用している」「利用したい」がともに高く、利用希望については5割を超えています。要介護度別では、要介護度が高くなるほど「利用している」「利用したい」とともに高くなっています。

福祉用具選定にあたっての指導や助言については、「ケアマネジャーの助言を受けた」が最も高く24.9%、次いで「業者の助言を受けた」が18.4%となっています。

利用している福祉用具は、「特殊寝台(ベッド)」が最も多く547件、次いで「車いす」が425件となっています。また、利用希望は、「特殊寝台(ベッド)」が691件、「車いす」が674件となっています。また、「じょくそう(床ずれ)予防用具」については利用状況に比べて利用希望が多くなっていますが、要支援、要介護1で多くっており、今後の身体機能低下に備えての回答といえます。

図2-38 福祉用具の利用状況・利用意向

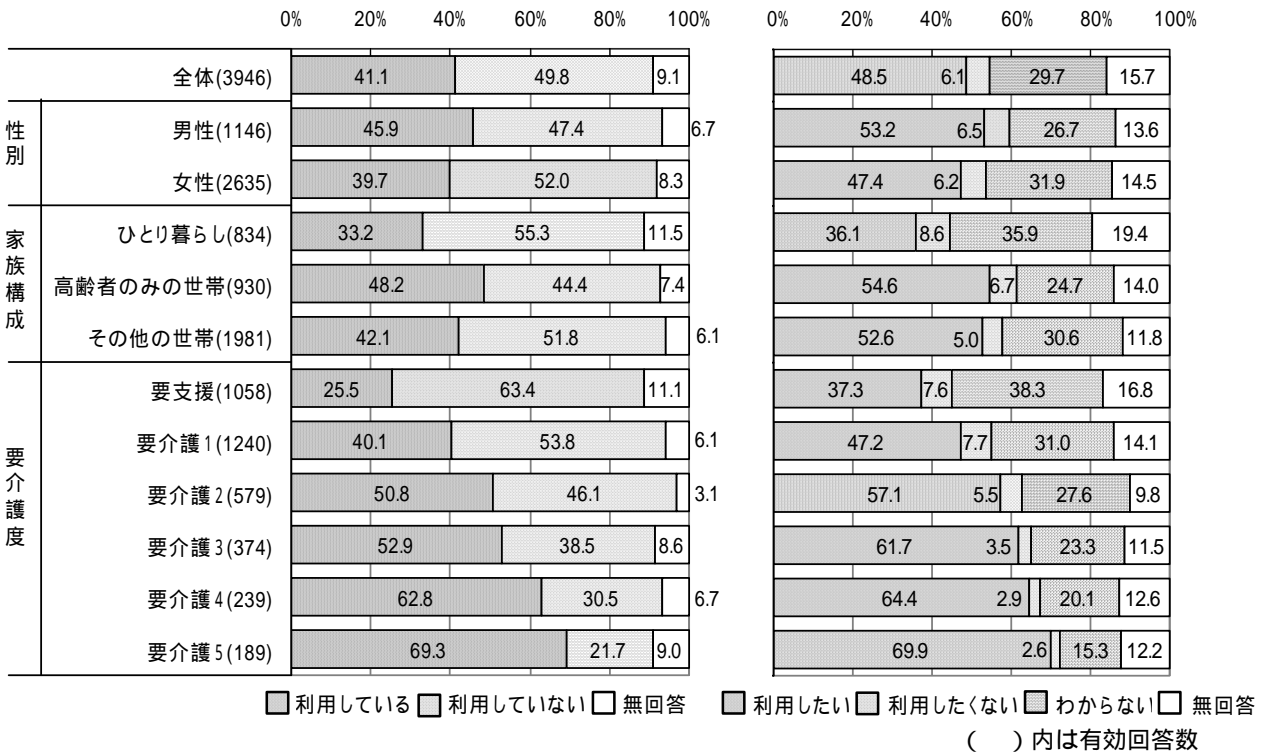
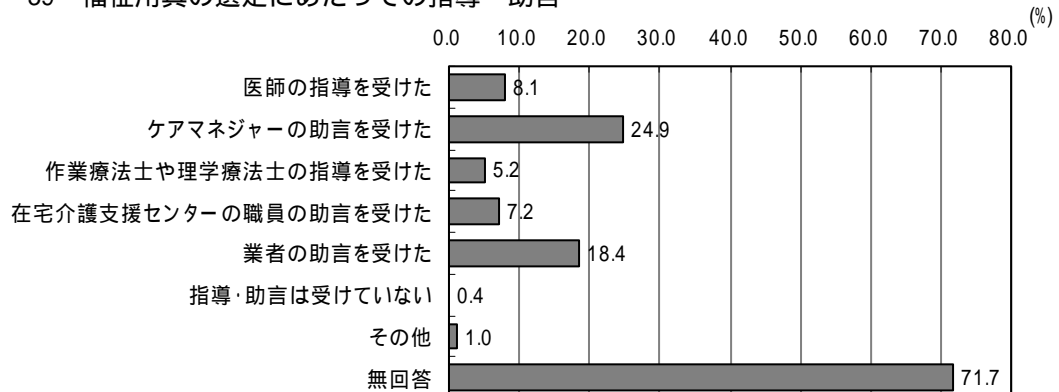


図2-39 福祉用具の選定にあたっての指導・助言



(有効回答数; 1623件)

表 2 - 11 利用している福祉用具

(単位; 件)

	利用している福祉用具												
	合計	車いす	歩行器	歩行補助つえ	特殊寝台(ヘッド)	じょくそう(床ずれ)予防用具	腰掛便座	入浴いす	入浴台	認知症(痴呆)性老人徘徊感知機器	その他	無回答	
全体	3946	425	130	264	547	121	191	274	129	1	106	3158	
要介護度	要支援	1058	23	15	42	47	3	24	43	19	0	15	965
	要介護1	1240	69	40	81	112	5	44	83	49	0	23	1047
	要介護2	579	104	36	59	111	11	45	61	24	0	19	416
	要介護3	374	82	19	44	96	14	27	36	16	1	16	255
	要介護4	239	71	11	14	75	25	26	28	10	0	11	150
	要介護5	189	55	4	6	72	60	12	11	6	0	16	103

表 2 - 12 利用したい福祉用具

(単位; 件)

	利用したい福祉用具												
	合計	車いす	歩行器	歩行補助つえ	特殊寝台(ヘッド)	じょくそう(床ずれ)予防用具	腰掛便座	入浴いす	入浴台	認知症(痴呆)性老人徘徊感知機器	その他	無回答	
全体	3946	674	224	315	691	273	237	297	201	91	58	2922	
要介護度	要支援	1058	97	42	71	97	39	44	64	44	17	7	887
	要介護1	1240	185	78	99	190	63	63	97	67	22	11	940
	要介護2	579	132	42	69	130	37	49	58	31	18	10	393
	要介護3	374	99	32	41	103	40	32	38	30	17	5	232
	要介護4	239	74	20	17	73	28	26	23	17	11	9	142
	要介護5	189	57	4	3	67	59	10	7	5	2	12	107

利用している用具についての質問の「その他」としての記入は、次のとおりです。

	利用している	利用したい
意見・要望等	<ul style="list-style-type: none"> ○入浴いす、入浴台のみ福祉用具給付 ○手を借りて何事も世話になっている ○入浴いすは購入しました ○洋式便座シャワー付補助金を頂いて改設 ○看護師 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用したいものはすべて借りている ○その時に応じて ○風呂場の手すり（マンションなので、ユニットバスには付けられないと言われた） ○利用しない ○今のところ何も使用しておりません
福祉用具等	<p>手すり（9）、スロープ（6）、押し車（4）、昇降機（4）（車椅子用リフト）、電座いすテーブル（3）、電動カー（2）、電動車椅子（2）、車椅子用マット（2）、シルバーカー（2）、車椅子用マット（2）、マット（2）、ベッドの手すり（2）、ベッドの補助器具（2）、トイレの手すり（2）、歩行補助車、電動三車輪、電動自転車四輪クッション、玄関、移動用リフト、車椅子付属品、寝台用マット、風呂マット、酸素機、酸素吸入酸素ボンベ機器、風呂の手すり、特殊寝台付属品、ベッドテーブル、ベッドの柵、ベッドのそばの机、足の装具、おば車、介護バー、電動上下椅子、シャワースカール、歩行器</p>	<p>スロープ（4）、手すり（4）、車椅子用マット（2）、昇降機（2）（車椅子用リフト）、電動カー（2）、マット（2）、移動用リフト、寝台用マット、手押し車、車椅子、電動車椅子、電動三輪車、風呂マット、ベッドテーブル、ベッドの柵、補助机（机）、ポータブルトイレ、おば車、酸素機、階段の手すり（裏口から部屋に入る入口の手すり）、夜間の足元灯（人感スイッチ）、光たくテープシャワースカール、タン吸引器（レンタル料が高いため負担が重い）</p>

（ ）内の数値は件数、（ ）がないものは1件である。

指導・助言についての質問の「その他」としての記入は、次のとおりです。

- | | |
|--------------|--------------------|
| ○家族が購入 | ○歩行危険が伴うため自分からも |
| ○腰掛便座の支援を受けた | ○歩行補助杖、入浴台は自費で購入した |
| ○市の福祉課の方の助言で | ○まだ必要ありませんから |
| ○自分で適当に | ○娘により |
| ○知人のアドバイス | ○リハビリ |
| ○ヘルパー | ○歩行危険が伴うため自分からも |

(17) 住宅改修費の支給

住宅改修費の支給について、「改修したことがある」が 36.8%で、「改修したい」は 25.6%となっています。家族構成別にみると、高齢者のみの世帯で「改修したことがある」が高く、利用希望については、家族構成による差異は少なくなっています。要介護度別では、要介護1、3、4で「改修したことがある」「改修したい」ともに高くなっています。

改修した場所については、「手すりの取り付け」が高く 80.6%となっています。手すりを取り付けた場所は「トイレ」「浴室」が6割を超えています。

図2 - 40 住宅改修費の支給の利用状況・利用意向

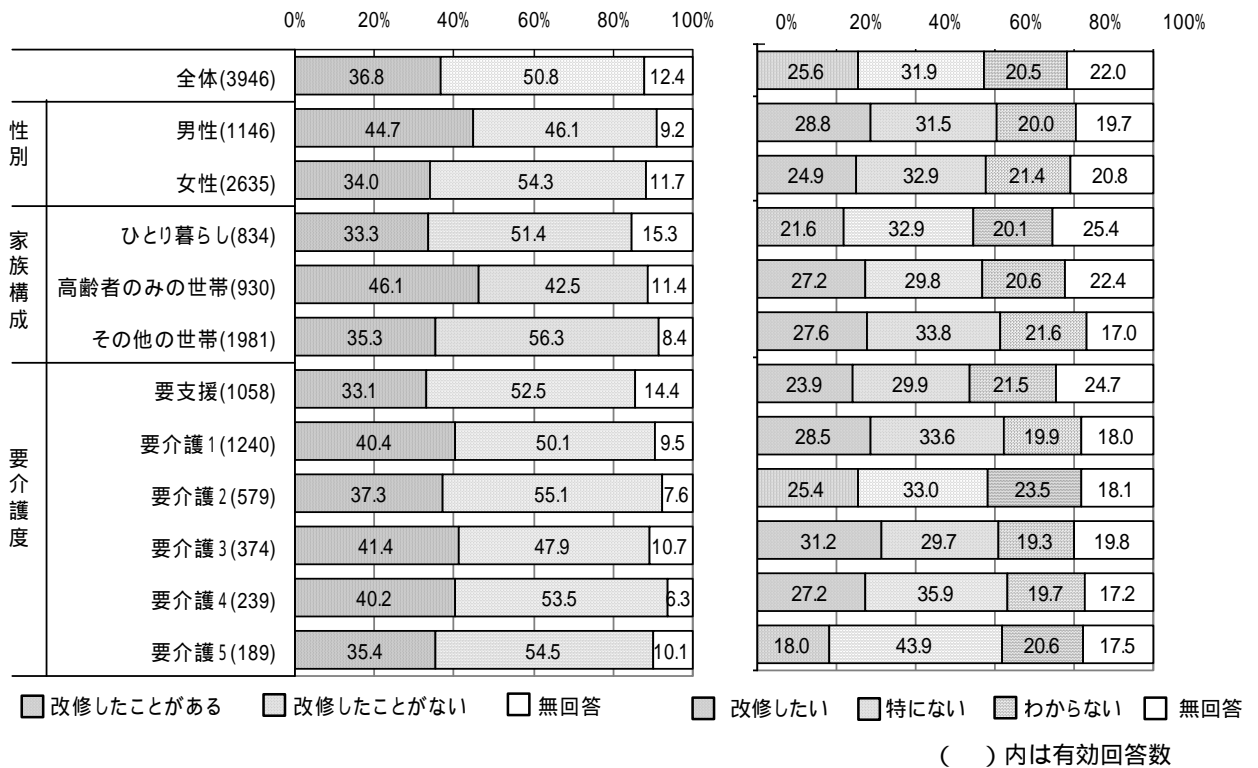


図2 - 41 改修した場所

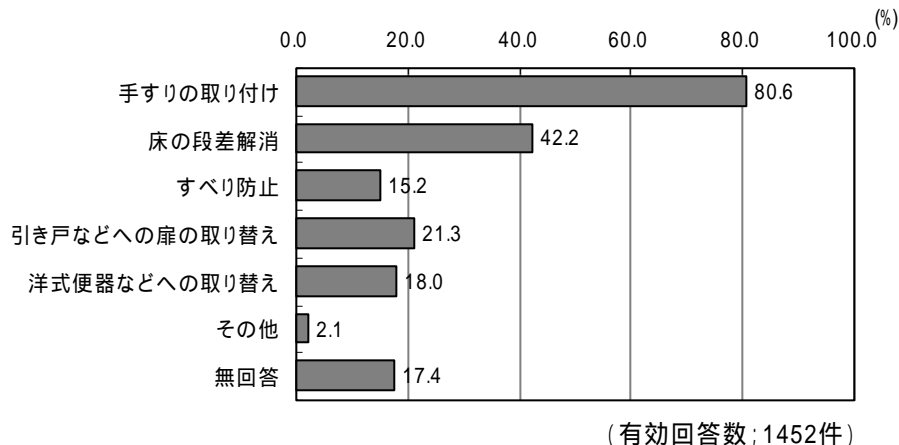
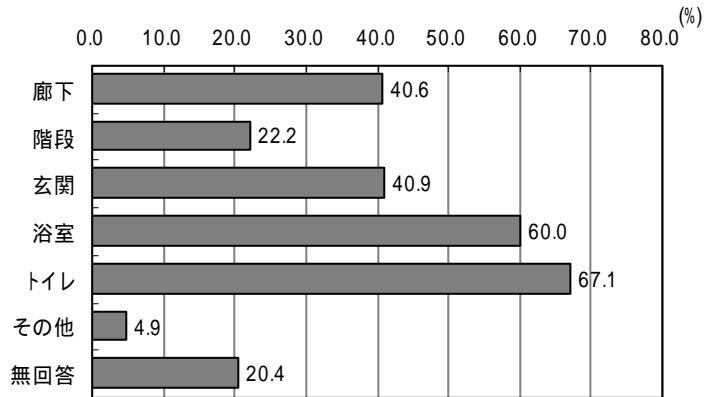
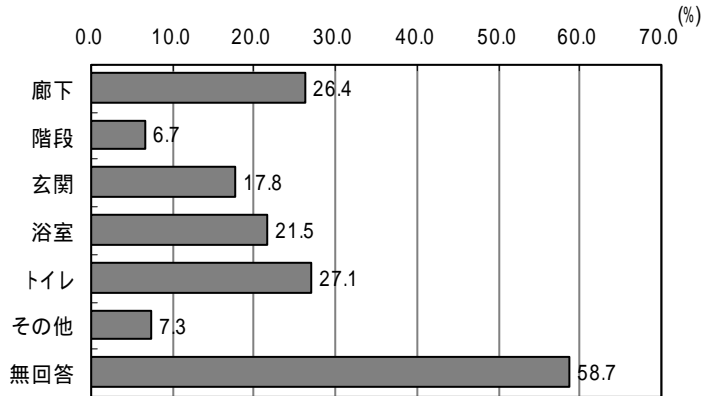


図 2 - 42 手すりを取り付けた場所



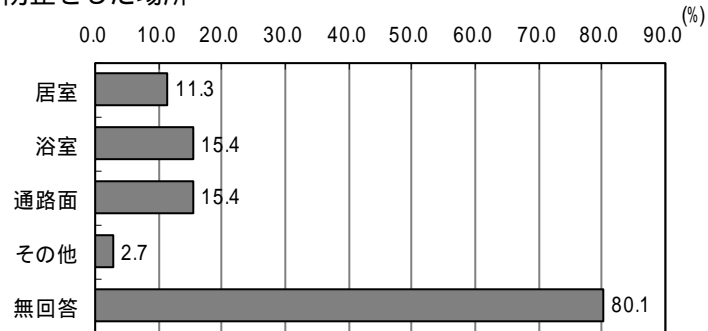
(有効回答数;1170件)

図 2 - 43 床の段差を解消した場所



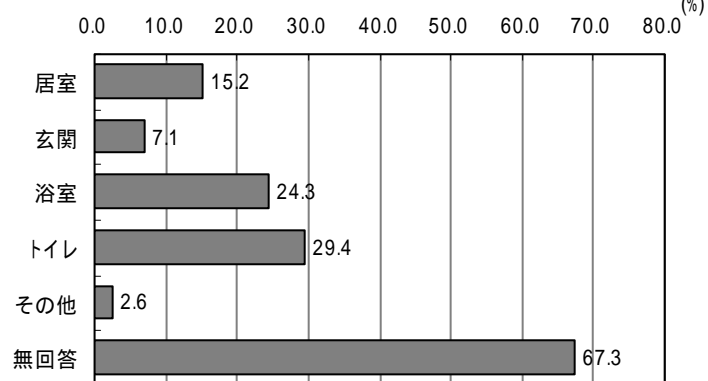
(有効回答数;613件)

図 2 - 44 すべり防止をした場所



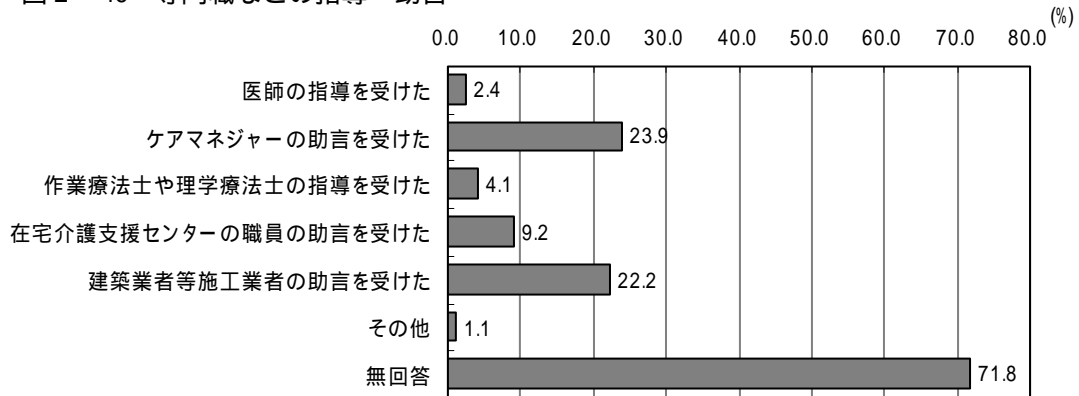
(有効回答数;221件)

図 2 - 45 引き戸などへの扉の取り替えをした場所



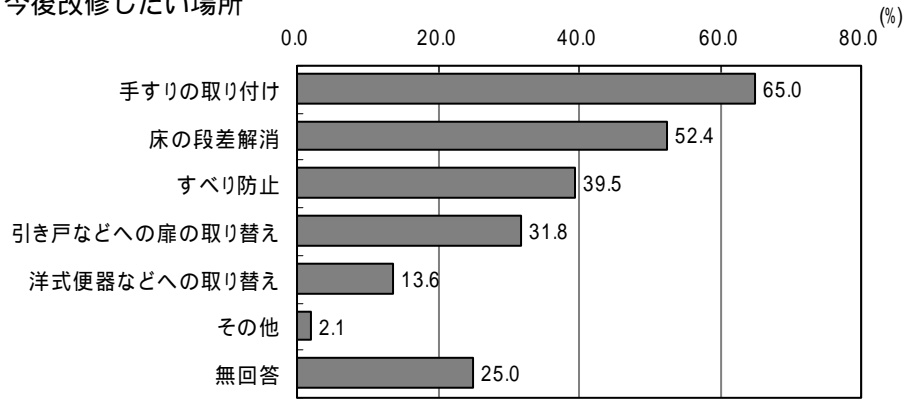
(有効回答数;309件)

図 2 - 46 専門職などの指導・助言



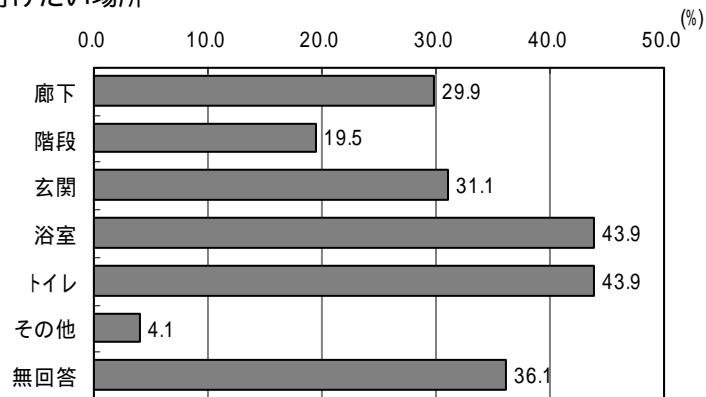
(有効回答数:1452件)

図 2 - 47 今後改修したい場所



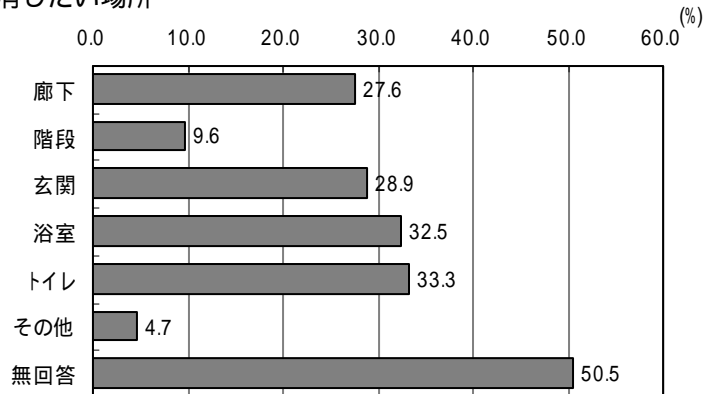
(有効回答数:1009件)

図 2 - 48 手すりを取り付けたい場所



(有効回答数:656件)

図 2 - 49 床の段差を解消したい場所



(有効回答数:529件)

図 2 - 50 すべり防止をしたい場所

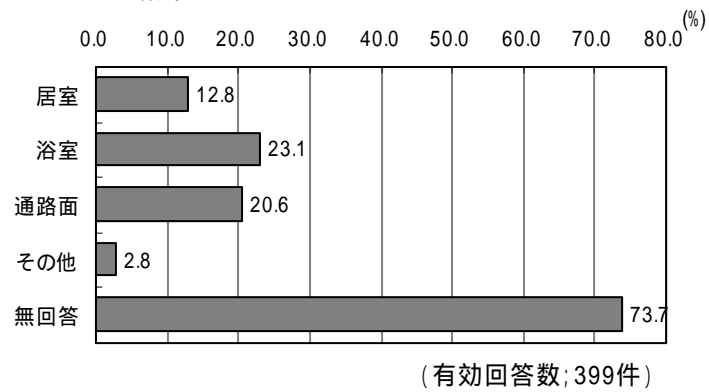
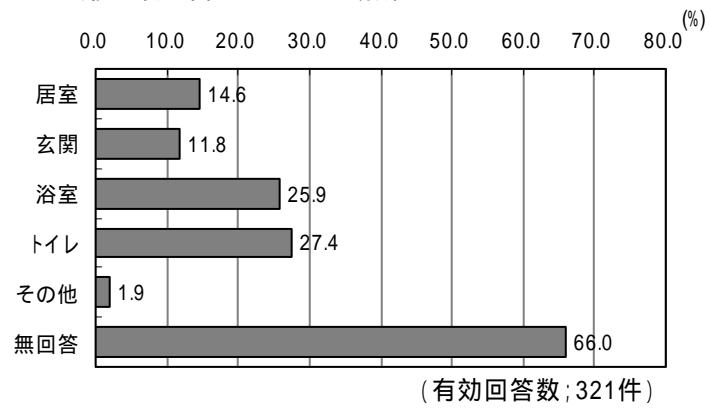


図 2 - 51 引き戸などへの扉の取り替えをしたい場所



改修した場所についての質問の「その他」としての記入は、次のとおりです。

区分	改修したことがある	改修したい
手すり	部屋（８）洗面所（２）台所、庭、トイレへ行く通路、風呂・客間・お勝手・玄関の外に手すり、畳の部屋、脱衣場、扉、部屋の入口、ベランダの出口、補助棒（トイレ）、寝台用マット	勝手口（２）部屋（２）手すり（２）玄関外の階段、洗面所、台所、和室内いたる所全部、移動場所の各室、居室寝室となる部屋、ドア、ベッド、お勝手が狭い、改修済み
段差	台所（６）部屋（４）居間（３）居室（３）勝手口（２）台所（２）ベットからトイレまでの床面、寝室、和室と廊下の段差、外部との出入り口、車椅子用スロープ洗面所、ドアの足元	居室（３）台所（２）部屋（２）全体、外出入り口、居間、門の段差、台所、家の入り口と橋との段差、廊下、居間などの部屋の入り口、炊事場へ上がるところ
すべり防止	階段（５）トイレ（４）玄関（２）階段手すり、廊下の段差	階段（３）玄関（２）トイレ、廊下、物干し場
引き戸	出入り口	洗面、洋便器、裏口の戸、台所
その他	玄関の上り口を車椅子が通れるように広く改修した、新築時全てをニーズにあわせた、手すり・便座の高上げ、手すり、浴室の手すり、廊下、トイレ、居間の増築、２階のトイレ、家・・・全部、板張り（居室）車椅子用リフト設置、今後段差改修と滑り止め、扉を検討、自分のほうから業者に依頼した、手すりを取り付けてもらった（洋式トイレ）電気コンロ、電燈のセンサー切り替え、ドアの取っ手、風呂蛇口、便所が狭くて出来ないとのこと、ポータブルトイレ、ほとんど実費にて改修（玄関、トイレ手すり、浴室）和室を床板にした、制度前に自費で全て改修した	車椅子で動けるようにしたい（２）玄関などの鍵（２）玄関ドア、出入り、インターホン等、玄関前に行く所が坂になっている為、昇降機、トイレを室内に欲しい、部屋を畳から床にしたい、洋式便器を大きいのに取り替え、アプローチの段差解消、玄関先のスロープ設置、玄関の戸があまり開かない、シャワートイレにしたい、賃貸なのでいろいろ無理、トイレは日本式ですが腰のリハビリのため我慢していますがいずれは洋式にしたい、トイレを改修、部屋の拡張、部屋の中に手すりの取り付けをしたい、マンションなので無理と業者に言われた、指先の痺れで力がなく水道の蛇口を簡単なものに直したい、浴室すべてを改修したい

指導・助言についての質問の「その他」としての記入は、次のとおりです。

実費でやりました。(3)

家族で相談した。(3)

自分たちで考えた。(2)

受けていない。(2)

介護用品店。(2)

痴呆になって困ったので、自分から申し出て医者に頼みました。今、段差をなくしたり手すりを付けたりしたいと思うので、ケアマネジャーに聞いている。改修はやったが、費用は何も受けていない玄関先から道路へ出る道路自主的に行った自宅で取り付けた指導を受けませんでした 転倒したためトイレ入り口狭かった風呂の中以外は身内の者が取り付けてくれた(自費で)・・・トイレの手すり、ヘルパー、まだ不便を感じませんから身内の助言身近にいる私が思った。

(1 8) 地域夜間訪問介護

地域夜間訪問介護について、「利用している」は 1.5%ですが、「利用したい」は 10.1%となっています。家族構成別にみると、ひとり暮らしで「利用したい」が高くなっています。要介護度別では、要介護 3、5 で「利用したい」が高くなっています。

図 2 - 52 地域夜間訪問介護の利用状況・利用意向

